

第1回 多田小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年8月22日（月）

午後7時～9時

場 所：多田公民館

参加人数：18名

1 金井先生（都市文化）からひとこと

懇談会を始めるにあたって、都市文化の金井先生からコメントをいただいた。

- 地域分権の背景として、10年前から国から予算がおりてきている。近隣では宝塚市が、分権を進めている地域として挙げられる。
- 今回川西市が策定する第5次総合計画では、地域別構想を作ろうとしている。総合計画に書き込むということは、優先的に予算が配分されるということである。
- 宝塚では、映画のタイトルのような豪華なキャッチコピーが定められている。キャッチコピーが一つできると、みなさんの思いが共有され、力を合わせやすくなる。
- 地域ごとに取組みを進めていくことになるが、切磋琢磨しながら、みなさんの手で住みやすい地域にしていてもらいたい。
- 活動を楽しんでいる地域として、淀川周辺がある。「プレーリーダー」のグループを結成して、子ども向けのイベントを行い、河川と親しめるような取組みをしている。防災をテーマにしたイベントを行い、教育にも役立てている。奈良の方では、川の水質が汚れたことを気にした住民が、上流部まで行って調査した。何事も、楽しみながら行動してみることが大切だと思う。
- 多田小地域とは以前から関わらせてもらっており、歴史的な資源やパワースポットなど、いいところがたくさんあることを知っている。それらを活かして、より素敵なまちにしていてもらいたい。がんばってください。



2 グループワーク

地域活動の担い手の高齢化の問題、狭い道や空き地・空き家についての問題意識、福祉拠点の不在、河川の防災上の課題やアユが住まなくなったことへの懸念など、生活環境についての課題が幅広く出された。

解決の方向性としては、地域を巻き込んで川を清掃するなどの活動や、ボランティアのポイント制にして担い手を増やす、などの仕組みが提案された。

また、「多田神社までの道に竹燈籠を並べて万灯会までの案内にしたい」という楽しそうなアイ

デアも出された。

《A班》山口さん、末吉さん、西原さん、秋井さん、梶田さん、古川さん、坊之本さん

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど
<ul style="list-style-type: none"> 公園の整備、子どもの遊び場がほしい 公園が小さい、老人の憩いの場で子どもが遊ぶので危険 	<ul style="list-style-type: none"> 今ある公園を広げるか、まとめる（子どもの遊びはみんな知恵を絞って行っている）
<ul style="list-style-type: none"> 部会に入らない（子ども会、老人会、婦人会） 自治会員の脱退増加、高齢化、役をしたくない 	<ul style="list-style-type: none"> 隣近所で仲良くなって、勧誘する ふれあい喫茶を利用して、互いの交流を図る
<ul style="list-style-type: none"> 1人暮らしが増加 福祉の拠点がなく、今は各自治会館に分かれている 生活相談窓口の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡網の充実 コミュニティ会館を利用できるように交渉してみる
<ul style="list-style-type: none"> 県道が狭い、通学時に危険、車のすれ違いができない 小学校前が特に危険、登下校を安全に 	<ul style="list-style-type: none"> 桜通りの無電柱化
<ul style="list-style-type: none"> 川にアユがいなくなった（以前は釣れるほどだった） 蛍の育成、塩川 	
<ul style="list-style-type: none"> 河川の工事が遅れている、洪水 防災あんしん手帳の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 一庫ダムの放流を考慮してほしい
<ul style="list-style-type: none"> 空き家が多く、防犯上課題（引越し、死亡など） 街灯が少ない、夜道が怖い 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会に提言して、市に設置してもらおう。私道はどうするのか
<ul style="list-style-type: none"> ゴミ屋敷の増加 	
<ul style="list-style-type: none"> （資源の活用） 	<ul style="list-style-type: none"> 多田神社までの道に竹燈籠を並べて万灯会までの案内にしたい



《B班》宮崎さん、仲谷さん、竹野さん、上田さん、後藤さん、森さん

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会離れ、やめる人がいる ・ 自治会のなり手がいない、後継者が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会やコミュニティの役員に小収入を出しては？ ・ 人材を知ろう
<ul style="list-style-type: none"> ・ 猪名川が流れており、防災対策が不十分 ・ 猪名川本流の逆流を防ぐ ・ 赤阪池の漏水、ネットがすぐ破れて危ない 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の高齢者の見守り活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治会員の理解と協力、さらに市行政の実行力
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉活動拠点がない 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 山の上なので買い物が不便 ・ 多田公民館に行きにくい地域あり 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 矢門に公園がない ・ 公園に影が少ない、のびのび遊べない ・ スケボー遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅を作るとき、公園をつくることを義務付ける
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多田小学校正門がわかりにくい ・ 矢門から小学校が遠い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政と協議が必要
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関が遠いところにある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が来やすいような、タクシーや小さいバスを用意する ・ 白タクシー、福祉タクシーの利用を進める ・ 連絡先を明示してもらう ・ でかけることを勧める
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人暮らしのサポート 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路が狭い、車のすれ違い ・ 救急車、消防車の通れないところがある ・ 道路がガタガタ ・ 子どもや高齢者が通行する道路は、急な坂道、道路がせまい ・ 子どもの登下校、危ないところあり、狭い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治会と市行政と協議して解決
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多田院でマムシにかまれた 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬の糞の後始末、たばこのポイ捨て ・ 新聞回収・空き缶盗まれる ・ 不法投棄 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の環境で週に一回見て回ってほしい
<ul style="list-style-type: none"> ・ 悪徳商法 ・ 不審者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前と意識改革 ・ 文書回覧



《C班》松岡さん、蓮池さん、山脇さん、吉永さん、加藤さん

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど
<ul style="list-style-type: none"> 各地区の班長の高齢化（高齢化で担えない） ボランティアの高齢化、若い人が入らない 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアのポイント制
<ul style="list-style-type: none"> 子どもの数が減っている、活性化しない 	<ul style="list-style-type: none"> 集合住宅の建設
<ul style="list-style-type: none"> スポーツ21に参加者が少ない 子ども会がなくなる 自治会員の減少 高齢化が進み、自治会役員の担い手がいない コミの役員になる人を探すのに困る 	<ul style="list-style-type: none"> 地域より募集する 会員が参加すれば、メリットを出す コミ・自治会行事を減らす
<ul style="list-style-type: none"> 水害が心配、川がすぐに増水する 河川をきれいにする、若者がたむろする場所をなくする 川の水が汚れている 川沿いに桜並木を残す 	<ul style="list-style-type: none"> 市県に河川整備をお願いする 地域をまきこみ清掃する 上流地域との交流を図る
<ul style="list-style-type: none"> 放棄空地があり、雑草が生え、蛇が住んで危険 空き家が多い、防犯関係 	<ul style="list-style-type: none"> パトロール強化（重点場所）
<ul style="list-style-type: none"> 公園が少ない 若い夫婦・子どもの遊び場がない 	<ul style="list-style-type: none"> 公園を増設する（市への要望）
<ul style="list-style-type: none"> 地域の（重要な）道路が狭い、歩行者が危ない、通り抜けて車が多い 危険な交差点、事故多発 病院へのアクセス、バスが不便 	<ul style="list-style-type: none"> 市役所に一方通行に出来る道、土地を確保してもらう

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院の待ち時間が長い ・ 市民病院の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川西市への要望



3 各班の発表概要

A 班

- ・ 一人暮らしの高齢者についての懸念や、雨が降ったときの河川の洪水への心配、自治会から会員が脱退しているという点などが課題として挙げられた。
- ・ 福祉拠点が各地区にないという話は、空き家を活用してはどうか、というアイデアが出た。

B 班

- ・ 道路が狭く危険という不安や、福祉の拠点が少ない、という課題が出た。
- ・ 自治会離れが進んでいるということに対しては、役員にお金を払ってはどうかという提案があった。公園が少ないので、小さい公園を整備してもらいたい。

C 班

- ・ 緑化については、緑がもともと多いので、無理して緑を植える必要はないという意見が出た。緑豊かな地域である。
- ・ 担い手がいがないため、子ども会がなくなってしまうそう。メリットがあることを強調していきたい。
- ・ 川を活かすために、桜並木にしたいという意見が出た。
- ・ ボランティアの担い手を増やすために、ポイント制にしてはどうかという提案があった。

4 おわりに

最後に金井先生よりコメントを頂いた。

- ・ 最初にも言ったように、多田小地域には資源がたくさんある。
- ・ 楽しみながら活動をして、より暮らしやすい地域にしていってください。
- ・ 期待しています。